

湖南省議会議員



赤祖父ゆみ

3月議会報告書
No. 31
2011年 4月

無断での複写・転用を禁じます。

♪ご意見お待ちしております。

[発行責任者：赤祖父ゆみ]

事務所&自宅：湖南省宝来坂3丁目7-20 TEL/FAX 0748-77-5437



皆さん、お元気ですか？

2月25日から議会が始まり、各会派の代表質疑や私の一般質問も3月7日に無事に終わりほっと一息入れていた頃、11日に思いもよらない災害がこの日本を襲いました。まさかこのような大惨事が起きるなんて事を予想できたでしょうか・・・さまざまな報道を見るにつけ、心が痛みます。私に何ができるのか・・・普通に生活できる有難さを身にしみて感じています。議会では全議員が3つの駅に分散して義援金を募る活動をし、総額11万85円を皆さんから御支援いただきました。高

齢者の方や高校生の皆さんがわざわざ戻ってきて募金箱にお金を入れて下さったことに、まだまだ日本も捨てたものではないな・・・と心が熱くなりました。

今個人の欲望だけを満たす時ではありません。買占めをしなかったり、節電に努めたり、他人を思いやる心が大切です。政界も同じです。今のこの危機的な状況をどう乗り切るか、各政党が足を引っ張り合うのではなく、協力し合い、どうしたら迅速な対応が出来るのかを考え実行する事が重要であると私は思います。4月10日、統一地方選挙が行われ、湖南省は無投票で谷康彦氏が当選を果たしました。谷県会議員には引き続き湖南省と国との太いパイプ役になっていただき、湖南省の発展に共に協力願いたく思っています。私は引き続きお隣の甲賀市の選挙応援に入りました。38歳という若者が今の日本の将来を真剣に考え、高齢者を支えて行ける社会実現のため勇気をもって立ち上がりました。電話でのお願いをさせて頂きましたが、有権者の方々からは、この惨事を深く受け止め、何とかしなければという思いを電話を通し、ひしひしと感じました。どの方も真剣に聞いて下さったのが印象的でした。しかしながら、知名度も低くまだまだ古い体制が残る中での戦いとなり、残念な結果となりました。悔しいですがそれも現実なのです。現在、議会改革を進めています。議会運営委員長の大役を頂き、今回予算審議の方法についても鈴鹿市で研修させて頂いたことをもとに、議会運営委員会の中で議論してきましたが、なかなか変わらない・・・それも現実なのです。諦める事無く前進あるのみです！

赤祖父 ゆみ

3月定例議会

予算額

一般会計	173億1700万円	6.4%増
特別会計	99億9013万円	1.5%減
企業会計	17億5250万円	23.3%減
合計	290億5963万円	1.3%増

歳入面から見ても依然として依存財源に頼る大変厳しい財政運営が続く状況です。

市税についてもいまだ回復に至らず、大幅な増収を期待することはできません。

法人税については、1億7230万円(35.6%)の増となりました。

地方交付税、国・県支出金は共に増加しており、中でも子ども手当負担金や生活保護費等負担金の増加が大きく、22.7%の増となっています。

市債については、合併特例債の推進により、1億250万円(53.6%)の増。平成23年度末の市債残高は、233億円まで増加する見込みとなっており、市債の計画的な借入や償還に一層の留意が必要となっています。予算編成に際しての方針は次の通りです。

基本方針

- ① きらめき予算枠の創設
- ② 行政改革の着実な実施
- ③ 投資的事業の抑制（予算規模の10%以内）
- ④ 地方債発行額の抑制（予算規模の10%以内）
- ⑤ 歳入の的確な確保と新たな財源の創出
- ⑥ 基金の計画的な確保
- ⑦ 国・県の動向の的確な把握と対応

一般会計主要事業

地域活性化推進事業	1000万円
火葬場調査分析建設計画策定	350万円
石部南学童保育所増築事業	931万円 (地方債8800万円、一般財源51万円)
三雲・水戸保育室借上事業	1042万円
平松保育園施設整備事業	3716万円 (地方債3530万円、一般財源180万円)

子宮頸がん予防ワクチン等	5358万円 (国県支出金2411万円、一般会計2947万円)
市営住宅整備事業	2億9817万円 (国県支出金1億2888万円、地方債1億6660万円、一般財源268万円)
十二坊温泉ゆらら施設改修	500万円 (ロータリー、駐車場改修)
獣害防護対策事業	1000万円 (国県支出金500万円、一般財源500万円)
石部小学校施設整備事業	200万円 (石部小学校整備計画策定委託)
市民グランド屋外便所改築	4102万円 (基金と寄付3994万円、一般財源107万円)

予算決算常任委員会福祉教育分科会

今年度、学校支援地域本部事業を湖南市内の全小学校に広げ、コーディネーターを配置する事となり大変嬉しく思っています。地域が見守る学校づくりが定着していくよう、これからも支援していきたいと思えます。

滋賀県では遅れていた肺がん検診が実施される事となります。病気にならないよう早めの予防策が重要です。意見書を国へ提出した「子宮頸がんの予防接種」も今年から始まります。現在ワクチン需要が製造に追いついていない状況下にあるようですが、すぐさま補充していただき、唯一子どもを宿す女性の臓器を守るワクチンです。その必要性を知っていただき、女兒への接種を保護者は促していただければと思います。

少子高齢化が進む湖南市において介護の問題は深刻です。特別養護老人ホームの待機人数は113人であり、今後は自宅介護、地域での見守りが重要となってきます。安らかに最後を迎えられるしくみづくりが求められています。

また、子どもの虐待が深刻になってきている事から、家庭児童相談所に保育士を加え強化を図ると共に、生活支援の観点から、今年度から養育支援訪問事業がスタートされます。

国民健康保険特別会計予算

税の歳入不足や医療費の増大などの理由で平成21年度決算における実質収支額は1億3000万円の赤字となり繰上充用措置がとられました。平成22年度決算見込みとして、2億1000万円の赤字が予想されています。急激な保険税負担の増加をさけるため、滋賀県より1億2500万円の無利子貸付の借入を行い、財政調整基金は底をつき、この保険を堅持し保険給付費を捻出するため、国保財政健全化計画を策定し、14%の値上げを実施したところです。この国民健康保険の加入者は不安定な低所得者や無職者の加入割合が高いことから、早急な制度改革の見直しが求められており、当委員会から意見書が国へ提出されています。

湖南省としてもこの保険を堅持していくため、国保加入者は市民の23.5%ではありますが、湖南省一般会計から繰入金として3億1136万円投入し、なんとか推移していく方向です。今後は収納率の改善、出国者等による住民登録の実態調査やレセプトの点検、重複受診、ジェネリック医療品の啓発に努めなくてはなりません。区長会、まちづくり協議会とも連携して、健康であることを認識し、健診の受診率の向上など市民の意識改革が重要になってきています。

国民健康保険診療所特別会計予算

石部医療センターは今年度は一般会計から6000万円、財政調整基金から1500万円を繰入れ運営を継続していく方向です。

昔とは周りの環境も大きく変わり、周辺に多くの病院が出来た事もあり、今後は一次診療に重点を置き、地域医療体制の充実をめざす方向です。

今年度は、小児科の夜診の増加や、皮膚科の開設など診療体制の改善に努め、経営面で更なる改革を進めていきます。



一般質問

指定管理者制度の考え方について

問 指定管理者制度の導入について、市は単にコスト削減を重視して考えているのか。

答 形骸化したサービスに民間の発想を用いることで、サービス向上をめざし、満足度を高めることが最も重要と考え、導入を進めています。

問 図書館について、指定管理者制度を導入する考えは。

答 今年2月に行政改革懇話会より提言を頂いており、より効率的で効果のある図書館運営となるよう、あらゆる可能性について検討していきます。甲西図書館の土地は借地であり、地権者との契約がきれる6年後までには、ハード面の検討も必要と思われます。

問 保育園について、民営化に対する考え方をお聞きします。

答 民営化検討委員会から民間活力活用のための基本方針案と基本計画案の答申をいただいています。あくまでも基本は「子どもの健康・安全で、情緒の安定した生活が出来る環境を守る事」にあります。今年度、平松保育園を立て替えますが、これは老朽化によるもので、幼保一体は考えていません。

問 指定管理者制度の導入や、民営化することによって、コスト削減となりますが、そのコストは主に人件費です。同じ仕事をして、給料に格差が生じ、ワーキングプアを増やす結果にはなりませんか

答 正規雇用のための試験を実施し、その人数については決まっています。市としては止むを得ないと認識しております。

公益財団法人への移行スケジュール
と外郭団体の見直しについて

問 文化体育振興事業団の公益財団法人か一般財団法人かの移行選択期間の期限が平成 25 年 11 月と迫っています。今後のスケジュールは。

答 公益財団法人への移行は、認定を受けるまで約 6 カ月の期間を要するため、一般財団法人への認可を受けておいた上で、公益財団法人への申請を行います。

問 行政改革大綱の提言にもある 2 つの外郭団体の今後の方向性についてお聞きします。

答 公益法人の制度改革の制限も含めて両団体の方針を示していく時期にきています。1 月に外郭団体調整会議を設置して早急に検討していきます。

トピックス

☆議員年金制度が廃止されます

平成の合併により議員定数が減少し、定数も減ってきているため、地方議会議員年金制度の財政状況が極めて厳しくなってきたことから、平成 23 年 6 月 1 日をもって、この制度は廃止となります。

栗東市議会議員選挙

田村たかみつ氏 3 期目出馬！！



良き先輩議員の田村氏。同じ全国競馬組織内議員として頑張っています。私も応援いたします。



活動報告

- 1月 21日 いきいきスポーツデー参加
- 22日 かなかなサロン参加
- 24日 湖南省総合計画会議傍聴
- 25日 甲賀地協新春旗開き
- 26日 議長会主催議員研修
- 28日 教組甲賀支部旗開き
- 29日 宝寿会出席
- 30日 徳永ひさし新春のつどい
- 31日 議会改革特別委員会
- 2月 2~4日 光星学園音楽リズム発表会
- 5日 人権教育研究会・民主党大会
- 6日 外国人による日本語スピーチ大会
- 7日 議会運営委員会
- 9日 地域ボランティアのありかた
- 13日 ジュニアバンドコーラス指導
- 14日 子育てリフレッシュタイム視察
- 16・18日 議会改革第1分科会
- 19日 朝起き会参加
- 20日 人権ネット参加・早春コンサート
- 23日 議会運営委員会
- 25~3/22 3月議会定例会
- 26日 子どもの虐待を防止するために
- 27日 ふれあい祭り・まどみちおの世界
- 3月 3日 青少年指導支援の会と学校との懇談会
- 4日 高齢者介護講習会参加
- 13日 青少年指導支援の会・卒業生とのお別れ会
- 15日 石部中学校卒業式
- 16日 光星学園卒園式
- 17日 石部南幼稚園卒園式
- 19日 あすばる甲賀総会
- 20日 甲西ジュニアバンド演奏会
- 21日 いべっく研修会・ミニバス男子六送会
- 25日 阿星保育園卒園式
- 27日 石部女子ミニバスケット六送会
- 4月 4日 議会改革特別委員会
- 8日 石部南小学校・石部中学校入学式
- 10日 青少年指導支援の会
- 12日 ひかり幼稚園入園式
- 13日 議会改革特別委員会第1分科会



2/1 鈴鹿市議会運営委員会研修



3/5 春季生活闘争



3/18 石部南小学校卒業式



3/26 きらめき湖南プレゼン